

大館の歴史散歩

遺跡と
遺物 ④

餅田芋掘沢遺跡出土の埋蔵

縄文時代遺跡の発掘調査で、住居跡内やその周辺および集落の特定の場所から検出される、いわゆる廃棄された状態で出土する一般的なパターンの土器のほかに、ごくまれにはあるが、縄文人が意識的に埋設した、当時のままの状態で出土する土器がある。

例えば住居跡内の炉のそばに埋設されたもの（埋蔵炉）、住居跡内に埋設されたもの（貯蔵器）、住居跡内の出入口と考えられる床下に埋められたもの（胎、乳児用カメ棺）、土壇墓内に埋納された

芋掘沢遺跡案内図



もの（埋蔵器）、あるいは集落から離れた場所に単独で埋設されたものなどが知られている。

ここに紹介する芋掘沢遺跡出土の埋蔵は、一九七〇年、県立大館桂高校の新築工事に伴う校地造成土木工事で、遺跡が破壊されることとなったため、急速、緊急発掘調査が実施され確認されたものである。

出土状況は、ピット中に口を上にして直立の状態に出土し、口部には二個の長い河原石の蓋がかぶせられていた（写真1）。芋掘沢の斜面中段からの出土で、周囲に堅穴遺構などの存在が考え難いことから、ピットと埋蔵による単独の遺構であろうと考えられる。



(2)カメ棺
(円筒下層d式土器)



(1)カメ棺
出土状況

るやかな突起をもち、口頸部は強く外反する。口頸部には五、六段の細かい特殊な組紐の圧痕文をめぐらし、突起下にも垂直に二、三条の同じ圧痕文を配する。肩の張りかきわめて強く、胴体部には多軸給糸体の廻転文がきれいに施され、全体に美しく整えられた精製土器で、縄文時代前期末葉の同簡下層d式土器である。

この土器は、各地のこれまでの類例から、死産児または死亡した新産児あるいは早産の胎児の死体を埋葬したカメ棺であろうと考えられる。この土器は市教育委員会・社会教育課で保管している。

(市役所史跡探訪会)

私の本棚

中央図書館新着図書

一般図書

「深夜特急」

沢木耕太郎著
(新潮社)



12年前、著者26歳の時の1年間に及ぶユーラシアの旅の記録。懐中にはたった2000ドル、ギリギリまで値切って安宿に泊まり、各地の庶民的な店で腹を満たすという貧乏旅行だが、若い心は解放されて生き生きと弾む。

◇メキシコと日本の間で (中岡哲郎著) ◇馬車は走る (沢木耕太郎著) ◇ファッション主義 (川本恵子著) ◇装幀談議 (菊地信義著) ◇赤羽モンマルトル (司修著) ◇李杜の国で (清岡卓行著) ◇本の中の本 (向井敏著) ◇大江戸馬鹿草子 (かんべむさし著) ◇女たちへの手紙 (サルトル著) ◇祝祭と狂乱の日々 (ワイザー著) ◇地球の一角から (住井すゑ著) ◇日本人の顔 (山折哲雄著) ほか

児童図書

◇草原 ぼくと子っこ牛の大地 (加藤多一著) ◇おとうさんの伝記 (野口すみ子著) ◇下町だいすき (木戸征治著) ◇三人とんま (木島始著) ◇ショーちゃんは名探偵? (堀直子著) ほか



大館市総合開発計画後期基本計画

快適な生活環境を 創造するために

快適な生活の実現

安全な生活を実現

便利な生活の実現

防火都市

・消防用水利の増設や救助工作車、消防救急地図検索装置などを年次計画で増設します。

救急、救助体制

・救急指定医療機関の拡大を図るとともに医療機関の連携を密にして受け入れ体制の整備を促進します。

交通安全

・信号機、道路標識、ガードレールなどの交通安全施設を整備します。

河川の整備

・集中豪雨による水害に対処するため河川の整備を積極的に進めます。

下水道

・米代川流域公共下水道事業として国の整備五カ年計画に盛りこむよう国、県に働きかけ、六十五年までには事業の着手に努めます。

・都市下水路事業を進め、幹線整備率を六一・三%から八〇・六%まで高め浸水区域の解消に努めます。

都市下水路及び市道整備計画

	60年度	65年度
都市下水路		
市街地幹線	19km	25km
整備率	61.3%	80.6%
市		
実延長	531km	
改良率	68.2%	73%
道		
舗装率	59.2%	64%